

 わかば  8月号

学校教育目標 学びを **愉しく** 人と **仲よく** 心も身体も **元気よく**

～ 創立当時の人々の思いを受け継ぎ、世界一のシカゴ日本人学校を目指します ～



# たくさんのことを学んだ69日間でした

※1年生は68日間

シカゴ双葉会日本語学校全日校

校長 長谷川 雄一

本日、担任の先生から通知表を手渡しました。

特に1年生は小学校（小学部）に入って初めての通知表です。10人の子供たちにとって人生初めての学習評価をどのように受け止めてもらえるか、こちらとしても気になります。担任の先生が愛情深く、かつ冷静に一人ひとりの子どもの次へのステップへと繋がるように熟慮と配慮の上に作成されています。

また、中学部1年生はいかがでしょうか。国内校では、中学に入ると小学校の時に優秀だと伝えられてきた生徒がいつのまにか目立たなくなってしまうことがあります。担任と過ごす時間も長い小学校と、教科担当制で受験がある中学校とでは同じようにいきません。その環境の変化についていける生徒とそうでない生徒の明暗が中学1年生でおこります。今までにない厳しい評価に動揺する生徒や保護者を見てきました。本校では直前に面談の機会もあり、そうしたことは起こらないと思いますが、くれぐれも生徒が一人で悩みを抱えてしまわないように、遠慮なく学校にご相談ください。

この通知表は、学校から各家庭に子どもの学校での学習状況をお伝えし、両方で車の両輪となり、子どもの健全な育成を両方で前に進めていくためのものです。人を評価することはたいへん難しいことです。ただ、今回改めて82名の通知表をよく見てみると、担任の先生方そして教科担当の先生方が一人ひとりの児童生徒をよく観察し、指導をされていることがわかります。

一方で私は父親として、わが子の通知表を見たことはありません。あえて見ませんでした。学校の先生方には感謝をしていますが、学校に左右されず自分の目でわが子を見たいと考えていました。各家庭それぞれのものさしを持つのもよいかと思われます。

いずれにしても、1学期69日間、子どもたちは様々な学びを仲間と共に経験してきました。日本では「行間を読む」という言葉があります。通知表の行間を読み取り、先生方の熱いエールを感じてもらい、子どもたちを次に向かわせるための機会にさせていただければと思います。表紙の写真は1学期の様々な教育活動の一部を掲載しました。どの子も真剣で前向きに取り組んでいました。人として大きく育っています。

(以下は教頭先生が作成したページです)

## 明日から夏休み



明日から32日間の夏休みに入ります。旅行の計画なども立てておられるのでしょうか。事故やケガに気を付けて、長期の休みならではのことにチャレンジしてほしいと思います。新学期には、いろいろな経験をしてさらに成長した子どもたちに会えることを楽しみにしています。何か連絡がありましたら、学校に電話をお願いします。

電話：(847) 590-5700 教頭メール teacher@chicagojs.com

## 大きく育ちました

中学部2年生が技術の学習でナスやズッキーニを、小学部3年生が理科の学習でキャベツを、小学部1年生と2年生が生活科で、アサガオやミニトマト、カボチャ、コーンなどを植えました。成長の過程では、「芽が3つ出た!」「やっと赤くなった!」「モンシロチョウの卵を見つけた!」「大きなズッキーニが採れた!」などたくさんの声が聞こえてきました。先日、小学部1年生と2年生、6年生がジャガイモを茹でて食べていました。ほくほくして美味しかったです。



早く花が咲かないかな



大きくなったキャベツ



ジャガイモの芽はしっかり取ろうね

## サマースクールが終わりました

6月23日(月)～7月11日(金)まで、補習校から小学部3年生が一人、サマースクールに参加しました。学級の子どもたちも参加した子どももかけがえのない時間を過ごしたようです。保護者の方からも「素晴らしい経験となりました」と感想をいただきました。



すっかりなかよし (\*^^\*)

### ＝夏休み・8月の主な行事＝

7月28日(月)～8月1日(金) 学校閉鎖日  
8月20日(水) 始業式、バス集会 下校 12:00  
8月25日(月)～29日(金) 夏休み作品展

